

様式第2号（政務活動実施報告書）

令和6年 6月 14日

井原市議会議長
三宅文雄 様

井原市議会議員 柳井一徳

下記のとおり政務活動を実施しましたので、報告します。

記

1. 実施期間	令和6年5月30日（木）～令和6年5月31日（金）
2. 研修会等の開催地 または視察、要請・ 陳情活動先	明治大学アカデミーコモン棟3階 アカデミーホール 〒101-2301 東京都千代田区神田駿河台1-1
3. 研修会等の名称 または視察、要請・ 陳情活動内容	第16回日本自治創造学会研究大会 「個性と魅力ある自治体づくりに挑戦する」
4. 研修会等の講師名 または視察、要請・ 陳情活動先の担当者 名	・「地方自治体の目指す道」 吉川 洋 （東京大学美代教授・財務省財務総合政策研究所名誉所長） ・「個性ある自治体づくり」 牛山 久仁彦 （明治大学政治経済学部教授） ・「施策議会の理論と実践」 土山 希美江 （法政大学法学部教授） ・「新たな地方議会の創造 議会からの発信」 江藤 俊昭 （大正大学地域創生学部教授） ・「賢く収縮するまちづくり」 青野 高陽 （岡山県美咲町） ・「今、求められる子どもの自殺予防」 新井 肇 （関西外国語大学外国語学部教授・文科省いじめ防止対策協議会座長） ・「デジタル導入の価値を考える」 河野 太郎 （デジタル大臣・衆議院議長） ・「地方自治体と防災 DX～令和6年能登半島地震を踏まえ～」 臼田 雄一郎 （国立研究開発法人防災科学技術研究所・総合防災情報センター） ・「住民目線のまちづくり 都市の正義が地方を壊す」 中山 久仁彦 （（財）日本自治創造学会理事・明治大学教授）



東京研修 令和6年5月30日～31日

柳井一徳

各分野の大学教授や河野大臣、岡山県美咲町町長などの人口減少問題から議員活動など幅広く講話を聴いた。

議員に直接関係する講話では、議会での意思形成過程に資する市民との対話の先進地である長野県飯田市の『課題共有型円卓会議』など大いに参考となった。市民と同じ視線で課題を共有することで課題解決に結びつくことも多いと感じた。

また、一般質問の成果を議会だよりに掲載することなど本市議会で使っていない方法も参考となった。公共交通問題でも茨城県境町では自動運転バスの導入を2020年11月に行っており、高齢者の運転免許証の返納の推進に役立てている、これなどは首長の強いリーダーシップがあり、また、民間ノウハウの活用やふるさと納税制度の積極的活用で財源確保し課題克服に努めている例なども披露された。

美咲町の公共施設の維持管理費の削減なども町長自ら苦労話も含め良い講話であった。

この講習会への参加はとても自分自身の勉強にもなり有意義であった。